

【様式1】

個別評価集計シート

施設名：川根温泉

評価区分		配点	評価者					得点	施設所管課 評価点
評価項目	評価視点		評価点						
基本的事項									
施設の設置目的	施設の設置目的や管理の基準に沿って、事業が実施されたか。	1	2	2	2	2	2	2	
公の施設の利用	施設利用が公平に行われているか。	1	2	2	2	2	2	2	
施設情報の発信	施設の情報を使いやすく公開しているか。	1	2	2	2	2	2	2	
地域との関わり	地元からの雇用創出が図られ、地域住民との連携が図られているか	1	3	2	2	3	2.5	3	
基本的事項に対する施設所管課の評価理由等									
<p>株主総会において事業計画及び予算を協議し、適正な温泉施設の管理運営を行っている。</p> <p>人気があるコテージ宿泊予約については、毎月1日の9時から電話での予約を優先して開始し、電話での予約が落ち着いてからインターネットでの予約を開始することで公平性を保っている。</p> <p>イベント情報や施設情報で変更があった場合は、パンフレット・HP・館内フロントにて公開し、迅速な情報更新が行われている。</p> <p>正社員及び契約社員の97%が地元雇用（島田市・川根本町）しているとともに、鉄橋のライトアップやペットボタル事業等、川根地域の各種団体と積極的に連携している。</p> <p>（評価対象資料 事業報告書）</p>									
基本的事項に対する評価者の評価理由等									
<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に則した管理運営が行われている。 ・地元においては、なくてはならない施設になっており、地域に貢献している。 ・地元雇用対策に大きく貢献しているが、離職者も発生しているため、処遇改善にも尽力されたい。 									
管理運営状況									
施設の管理	協定書や事業計画に沿って、清掃、保守点検、修繕等施設の管理が適切に実施されているか。	1	2	2	2	2	2	2	
危機管理体制	災害、事故等の発生時の連絡体制、マニュアルは整備されているか。	1	2	2	2	2	2	2	
職員の配置	配置人数、資格者の配置（必要な場合）は適切か。	1	2	2	2	2	2	2	
危険情報の共有	事故等を未然に防ぐ体制や情報の共有化は確立されているか。	1	2	2	2	2	2	2	
職員の研修	業務に関する教育・研修が実施されているか	2	2	2	2	2	4	2	
管理運営状況に対する施設所管課の評価理由等									
<p>施設は清潔に保っており、適切に管理されている。</p> <p>緊急事態が発生した場合の連絡網と対応マニュアルは作成済みで、年2回の防災訓練と年2回の救命救急訓練を実施している。</p> <p>職員は適切に配置されており、地元雇用率も高い。</p> <p>湯あたりに対し注意喚起を行うとともに、入浴指導研修を実施している。また、災害発生時に素早く情報提供できるように川根地区消防団との連絡体制を構築している。</p> <p>日帰り入浴客が減少傾向にある中、更なる良質なサービスの提供による顧客満足度の上昇のために職員教育の充実を期待する。</p> <p>（評価対象資料 平成27年度・平成28年度定時株主総会資料）</p>									
管理運営状況に対する評価者の評価理由等									
<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置について、私事による退職者もあり苦労がうかがえるが、適切に管理運営されている。 ・実際の事故時の対応を聞き感心した。 ・接遇研修が未実施である。 									

経営状況								
効率的な運営	経費削減や収入増加の経営努力が行われているか。	1	2	2	2	2	2	2
決算の状況	収支決算の状況に問題点はないか。	1	3	2	2	3	2.5	3
運営状況の検討	定期的に効率的な運営のための検討が行われているか。	2	2	2	2	2	4	2
経営状況に対する施設所管課の評価理由等								
<p>指定管理料は0円で、年間経常利益見込みの80%の寄付となっている。営業努力によりH27は1,400万円、H28は1,800万円の寄付があった。今後も隣接するホテルや地域との連携を積み重ねていきたい。</p> <p>総売上高は551,425千円（前年比98.1%）、営業利益は4,328千円（前年比33.8%）となっている。年4回監査委員が帳簿をチェックしている。</p> <p>社内会議を月1回開催し、問題事項等を関係者の共有事項として検討している。 （評価対象資料 平成27年度・平成28年度定時株主総会資料）</p>								
経営状況に対する評価者の理由等								
<ul style="list-style-type: none"> ・予算と計画を常に意識し、経営に取り組んでいる。 ・売店の販売額が伸びており、営業努力がうかがえる。 ・営業努力により、毎年、市へ寄付していることは評価できる。 ・効率的な運営がされており、利益も十分であると感じたが、まだまだ、高みを目指している経営姿勢が良い。 ・川根温泉ホテルと競合する中で、新たな企画等の営業努力を期待する。 								
サービス向上・利用増進								
満足度向上事業	利用者の満足度を向上させる取組を実施しているか。	2	2	2	2	2	4	2
利用増進事業	利用増進のための取組を実施しているか。	2	2	2	2	2	4	2
利用者の意見の反映	利用者アンケートを実施し、その結果を反映させる取組をしているか。	1	2	2	2	2	2	2
サービス向上・利用増進に対する施設所管課の評価理由等								
<p>季節ごとにキャンペーンをするとともに、温泉入浴者以外の楽しみも提供できるようにカラオケ大会等の催事を開催している。</p> <p>周辺の日帰り温泉施設と「大井川水系名湯倶楽部」を設立し、割引券入ポケットティッシュを配布し大きなエリアとしての誘客活動を実施している。また納入業者との連携により入館者の増大を図っている。</p> <p>利用者アンケートについては、即応が可能な案件については即応し、検討が必要な案件は社内で検討し対応している。 （評価対象資料 平成27年度・平成28年度定時株主総会資料）</p>								
サービス向上・利用増進に対する評価者の評価理由等								
<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの向上について、アンケートの実施や意見集約をしている。お客様へのサービス向上については、今後も、職員の訓練等に取り組んでいただきたい。 ・常に新しいサービスをアンケート等のお客様の意見から取り入れながら考えている。 ・利用者の意見に耳を傾け、利用者意見の反映や改善に向けた対応がとられている。 ・できることは全てやろうという気持ちが伝わってくる。 ・関連業者との連携が十分に取れている。お金をかけずに工夫して誘致活動を展開している点が評価できる。 ・高齢化による利用減等、営業の弱みや強みを分析し、今後の営業活動に活かす工夫をしている点は評価する。 ・来年度以降の入館者増を期待する。 								
改善状況								
指摘事項の改善	前年度の指摘事項が改善されているか。						0	
改善状況に対する施設所管課の評価理由等								
改善状況に対する評価者の評価理由等								